

茨城県学校保健・学校安全研究推進校 研究の概要

関本中学校は、令和元年度～令和3年度、茨城県より茨城県学校保健・学校安全推進校の指定を受け、研究を推進しています。

<研究主題>

心身ともに健やかに 生涯にわたってよりよく生活するための実践力の育成
～学校間、家庭、地域、関係機関との連携を通して～

研究のねらい 保健安全教育の充実を図るとともに、指導方法の工夫改善により、児童生徒の思考力や判断力を高め、保健安全にかかわる実践力を育てる。

心身ともに健やかに 生涯にわたってよりよく生活できる実践力の育成



ライフスキル学習【命を守る・命をつなぐ】



自己肯定感
自己有用感

命を守る防災教育

自分の命は自分で守ることができる判断力・行動力の育成

【学ぼう わたしたちができる防災】



避難所で一人一人が取るべき行動は？学級活動「みんなで分けよう」

地域に合った防災マニュアル作り 総合「関本地区の防災マニュアルを作ろう」

地域を実地調査してマップ作り 総合「関本地区防災マップを作ろう」

【地域とつながろう 地域と連携した防災教育】



北茨城市女性消防団による防災講演会「自分の体は自分で守ろう」

関本地区消防団員による地域防災マップ作りの助言・指導

茨城大学工学部信岡尚道教授による防災マップ作りの指導

健やかな心と体を育む健康教育

生涯にわたって健康に過ごすための資質の醸成

【日常の健康を大切に 保健委員会の活動】



小学校・中学校の保健委員が中心となり、みんなで健康な生活について考える時間「すこやかタイム」毎月1回1年間を通して活動

クイズやエクササイズで健康アップに取り組む「保健集会」

【心の健康 「ストレスについて考えよう」】



9年生学級活動「ストレスへの対処法を考えよう」8年生保健体育「心身の機能の発達と心の健康」 教科・領域それぞれから心の健康へのアプローチ

豊かな心と人間性を育む教育

互いに助け合い、よりよい生活を送ろうとする態度の育成

【思いやりの心を持ち、地域社会に貢献する活動をしよう】



高齢社会に向け、認知症への支援方法を学ぶ「認知症サポーター養成講座」

命の大切さと自分が成長してきたことの素晴らしさを学ぶ「命の授業」

「かぼちゃプロジェクト」売り上げ地域高齢者施設に車イスを寄贈

子どもの主体性を育むための教科横断的な健康安全教育プログラムの展開